

地震発生時に警報信号を出力
設備の防災・保全に寄与します



制御用地震計 RSM-300

特長

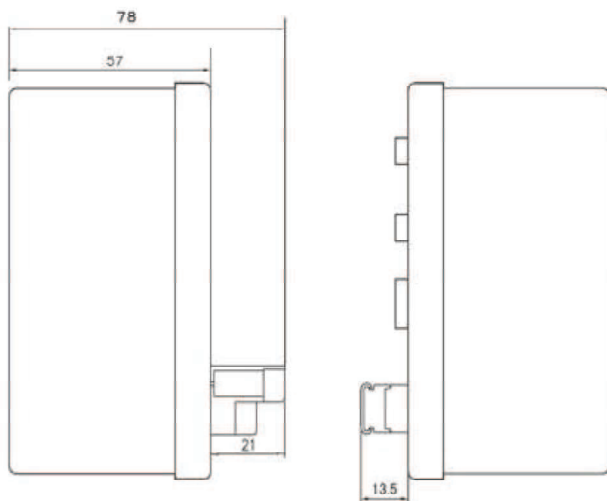
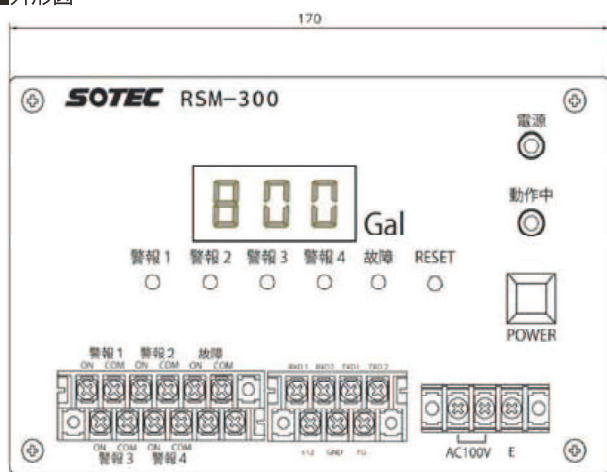
- 警報出力は、1 Gal～999 Galの間で4段階に設定された警報レベルを超えると、正面パネルの警報用LEDが点灯し、同時に段階に応じた警報を出力
- 地震発生の有無にかかわらず、感震器からの信号を常時受信し感震器の状態を監視。故障発生時には故障用LEDを点灯させると共に、故障接点出力を使って外部機器に故障を通知
- 動作状況確認用のLEDは、正常動作時に1秒間隔で点滅、動作停止時に点灯か消灯となる
- 感震器はデジタル出力静電容量式を使用。精度の良さと安定性を両立

仕様(RSM-300)

表示範囲	0~999 Gal (下限は起動レベルによる: 初期設定 5 Gal)
周波数範囲	0.05 Hz~40.0 Hz
起動周波数範囲	0.3 Hz~10.0 Hz
入力処理部	デジタルインタフェース方式で3チャンネル多重シリアル差動レシーバ入力
表示方法	LED7 セグメント3桁 0~999 Gal 故障発生時、故障コードの表示
警報接点	4接点 警報設定超過時出力 A接点もしくはB接点*1 DC24 V 1 A AC125 V 0.5 A
故障接点	1接点 故障発生時出力 A接点もしくはB接点*2 DC24 V 1 A AC125 V 0.5 A
アナログ出力	4~20 mA (オプション)
復帰動作	表示 1時間後に自動復帰 接点 10秒後に自動リセット*3 パネル前面にあるリセットボタンで手動復帰
電源	AC100 V (オプションでDC24 Vに変更可能)
大きさ・重さ	約85 mm (H) ×170 mm (W) ×80 mm (D) (突起部除く)・ 約1 kg
サージ対策	バリスタにてサージ対策

※1 警報レベルの設定は工場出荷時に行う。A接点かB接点を選択可能
 ※2 故障出力は工場出荷時にA接点かB接点を選択可能
 ※3 警報のリセット時間は10秒となっているが、工場出荷時に変更可能

外形図



デジタル出力感震器 (静電容量式) PV-24

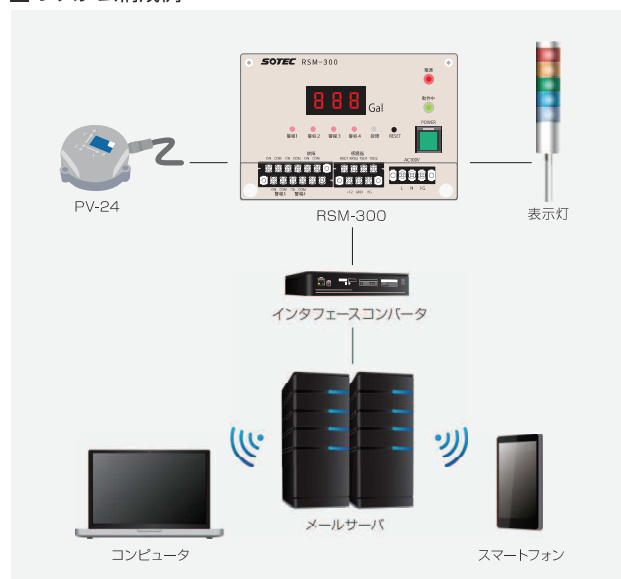
24ビットのA/D変換部を使用したデジタル出力方式
伝送ロスのない高精度な観測データを出力



感震器仕様(PV-24)

方式	静電容量式
成分数	3 (水平2、鉛直1成分)
最大測定加速度	±4000 Gal
周波数範囲	0.05 Hz~40 Hz
自己雑音	0.05~40 Hz: 1.0 Gal (peak) 以下 0.05~40 Hz: Typ.0.4 Gal 0.3 Hz~10 Hz: Typ.0.2 Gal
動作チェック	CPUで判断し地震計へ信号出力 地震計への信号出力 デジタル方式: RS-422信号線 (X、Y、Z成分をシリアルで送出)
サンプリング周波数	100 Hz
電源	定格電圧 DC+12 V 動作電圧範囲: DC+9 V~+16 V
消費電流	45 mA 以下
サージ対策	バリスタにてサージ対策
接続	気密防水コネクタ
動作温度範囲	-20 °C~+60 °C
保存温湿度範囲	-20 °C~+60 °C 95 %RH以下 (ただし結露のないこと)
外形寸法	約φ97.5 mm×44 mm (H)
質量	約 450 g
適合規格	法令 電気機械器具の外郭による保護等級 (IP コード) JIS C 0920:2003 IPx8相当 (試験条件: 2気圧、24時間)

システム構成例



株式会社 ソーテック

ヘッドオフィス: TEL 06-6396-2327 FAX 06-6396-5746
 〒532-0003 大阪市淀川区宮原5丁目1-18
 東京オフィス: TEL 03-3719-6413 FAX 03-3719-6415
 〒153-0051 東京都目黒区上目黒1-3-9
 URL: <http://www.sotec-web.co.jp>
 E-mail: s-v@sotec-web.co.jp